

十勝アウトドア観光推進に関するマーケティング調査 ～十勝アウトドア観光推進プランに基づく取組～

令和4年3月25日

経済産業省 北海道経済産業局

北海道十勝総合振興局

帯広市・音更町・士幌町・上士幌町・鹿追町・新得町・清水町・芽室町・中札内村
更別村・大樹町・広尾町・幕別町・池田町・豊頃町・本別町・足寄町・陸別町・浦幌町

【資料全体に関する問い合わせ先】

帯広市 経済部 観光交流室 観光交流課

担当者：磯野・加藤・大林・佐々木

電話：0155-65-4169 FAX：0155-65-0172

E-mail : tourism@city.obihiro.hokkaido.jp

1. 十勝アウトドア観光推進プランの策定

- 経済産業省北海道経済産業局・北海道十勝総合振興局・十勝19市町村では、令和3年3月、十勝アウトドア観光推進プランを共同策定。
- アウトドア観光需要の喚起など、十勝地域一丸となり、アウトドア観光の推進に取り組んでいる。

十勝アウトドア観光推進プラン

- 経済産業省北海道経済産業局、北海道十勝総合振興局、十勝19市町村が連携
- 以下3つの視点に沿った取組を推進（推進期間：令和3年度～令和5年度）

i) 量から質への転換による魅力向上

食と自然を活かした富裕層向けサービスの充実やブランド力の強化等を実現。

目指すべき姿に向けた数値目標

宿泊客延数

230万人泊

観光入込客数

1,140万人

十勝アウトドア
観光消費額

8.9億円

ii) 国内回帰及びポストコロナを見据えた新市場開拓

地域資源を活かして、国内のアウトドア観光需要を喚起するとともに、ポストコロナを見据えて、インバウンドに対する取り組みを展開。

iii) ウィズコロナ等に向けた安心・安全な受入環境の整備

新型コロナウイルス感染症や災害を契機とする観光動向変容に応じた需要を取り込む。

※令和5年度の目標として設定

地域の魅力を活かした自然と共生する持続可能な観光地
ウィズコロナ等に向けた安心・安全な観光地

2. 十勝地域のアウトドア観光における課題・対応

- 十勝アウトドア観光推進プランに基づき、地域一丸となってアウトドアの聖地「十勝」の実現に向けた施策を展開するにあたっては、**十勝地域のアウトドア観光における実態の把握**が必要不可欠。
- 十勝地域のアウトドア観光における実態把握を目的とし、十勝19市町村のアウトドア関連事業者等を対象とした**十勝アウトドア観光推進に関するマーケティング調査を実施。**

十勝アウトドア観光推進に関するマーケティング調査の概要

十勝地域のアウトドア観光における課題

- 十勝アウトドア観光推進プランに基づく施策展開のため、**十勝地域のアウトドアにおける実態の把握が必要不可欠。**
- 他方、十勝地域において、**これまでにアウトドア観光客の全容把握を目的としたマーケティング調査を行ったことがない。**

十勝アウトドア観光推進に関するマーケティング調査

- ① 調査対象：十勝地域のアウトドア関連事業者等（配付／90者）
- ② 調査方法：郵送による配付・回収等
- ③ 調査期間：令和3年12月6日～令和4年1月14日
- ④ 調査項目：利用者数、利用者数内訳（居住地、季節、コンテンツ、年代、移動手段、予約手段別）、意見・要望
※利用者数及び利用者数内訳は2018～2020年度を調査
- ⑤ 回 収 率：53.3%（回収／48者）

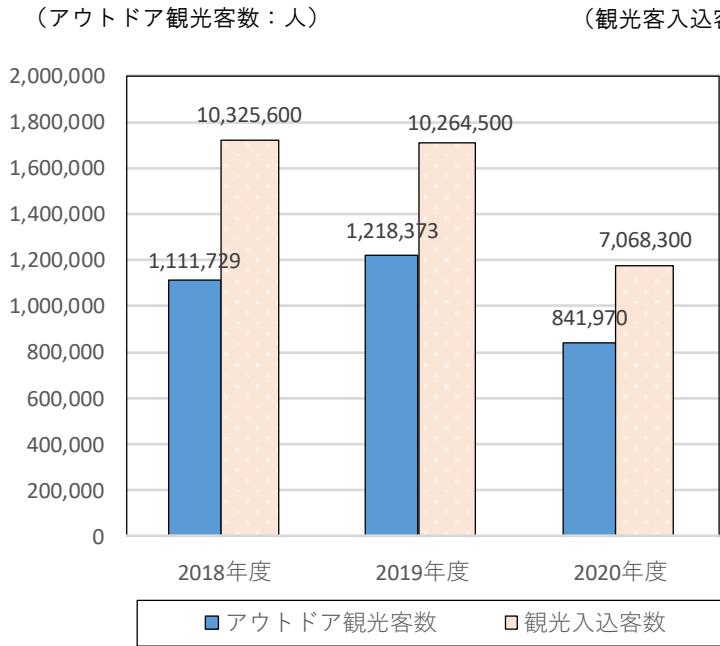
マーケティング調査を踏まえた積極的な施策展開

3. 十勝アウトドア観光推進に関するマーケティング調査の結果①

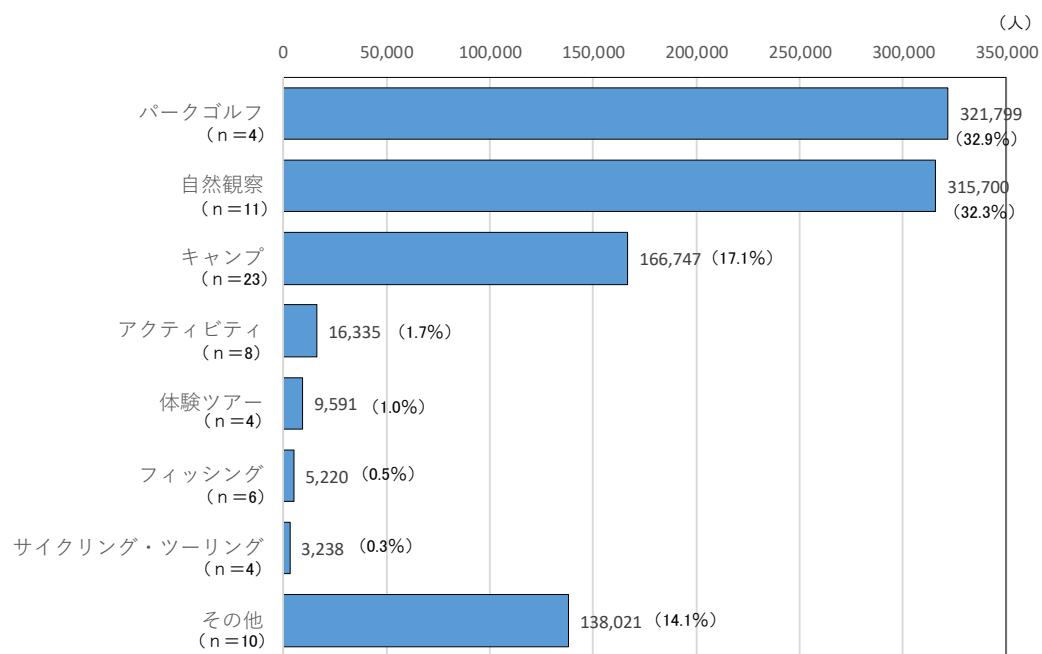
- マーケティング調査の結果をみると、十勝地域におけるアウトドア観光客数は、観光入込客数と同じ傾向で推移しており、2020年度は842千人となっている。
- 十勝におけるアウトドア観光客をコンテンツ別にみると、パークゴルフ及び自然観察が多く、次いでキャンプが多い。アクティビティや体験ツアー、フィッシングなどは相対的に少ない。

十勝におけるアウトドア観光客数

○アウトドア観光客数と観光入込客数の推移



○コンテンツ別内訳



※ 新型コロナウイルス感染症の影響を除いた検討を行うため、2019年度の調査結果で分析

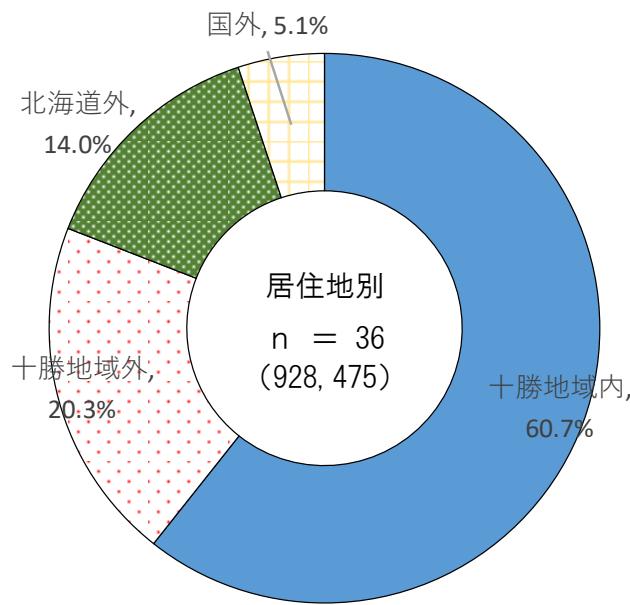
※ 「自然観察」には、ガーデン入場者や天体観測、野生動物観察など、「アクティビティ」には、ラフティングやカヌー、パラグライディングなど、「その他」には、乗馬や気球、サーフィンなどを含む。

3. 十勝アウトドア観光推進に関するマーケティング調査の結果②

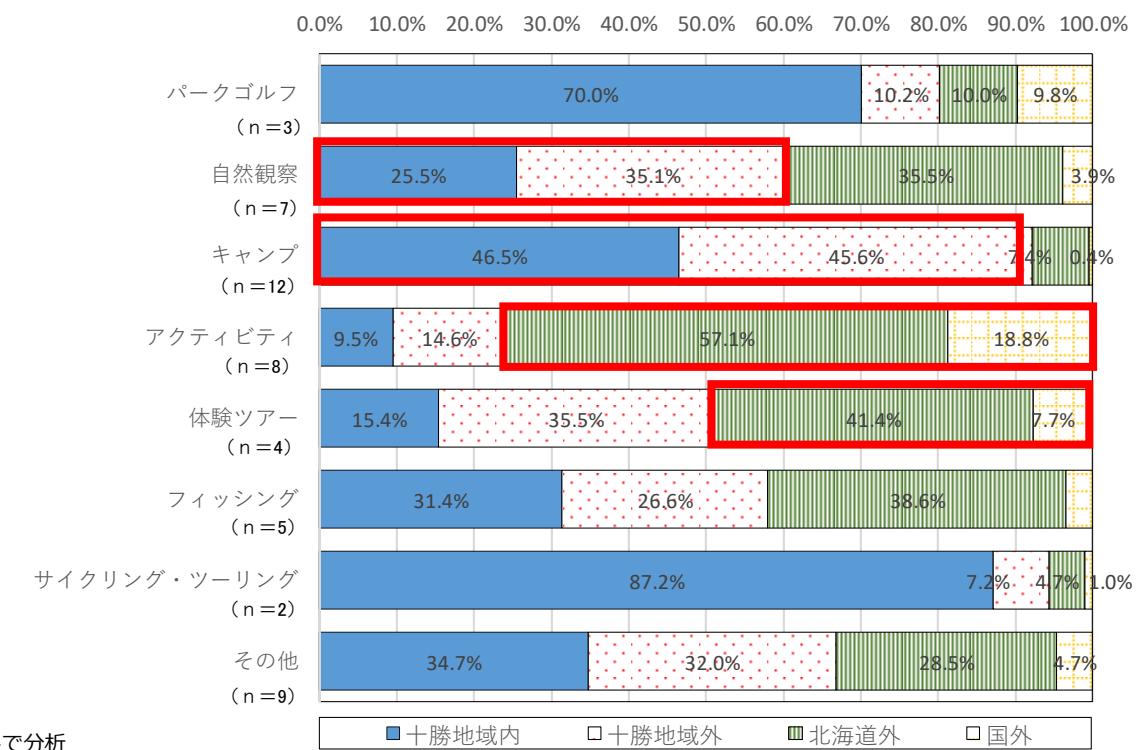
- 十勝におけるアウトドア観光客を居住地別にみると、全体としては十勝地域内の観光客が多いものの、コンテンツによって大きく傾向が異なる。
- パークゴルフは十勝地域内の観光客が多く、キャンプや自然観察は十勝地域外を含む道内の観光客が多い。また、アクティビティや体験ツアーは北海道外の観光客が多い。

十勝におけるアウトドア観光客数

○居住地別アウトドア観光客



○コンテンツ別内訳



※ 新型コロナウイルス感染症の影響を除いた検討を行うため、2019年度の調査結果で分析

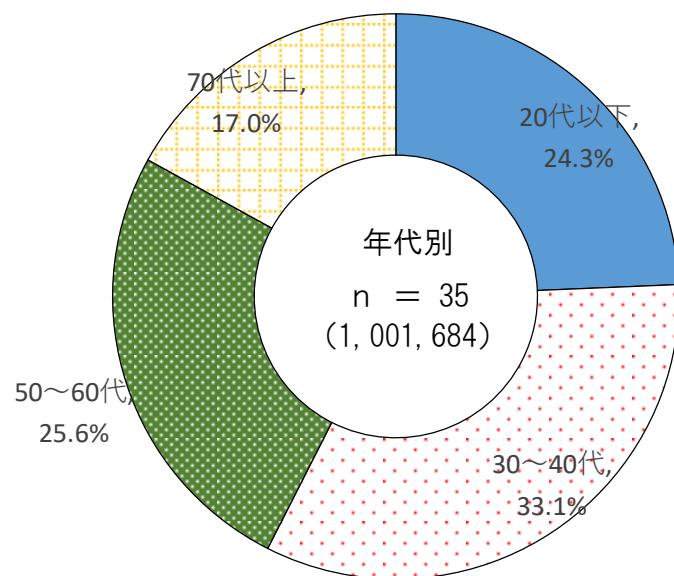
※ 「自然観察」には、ガーデン入場者や天体観測、野生動物観察など、「アクティビティ」には、ラフティングやカヌー、パラグライディングなど、「その他」には、乗馬や気球、サーフィンなどを含む。

3. 十勝アウトドア観光推進に関するマーケティング調査の結果③

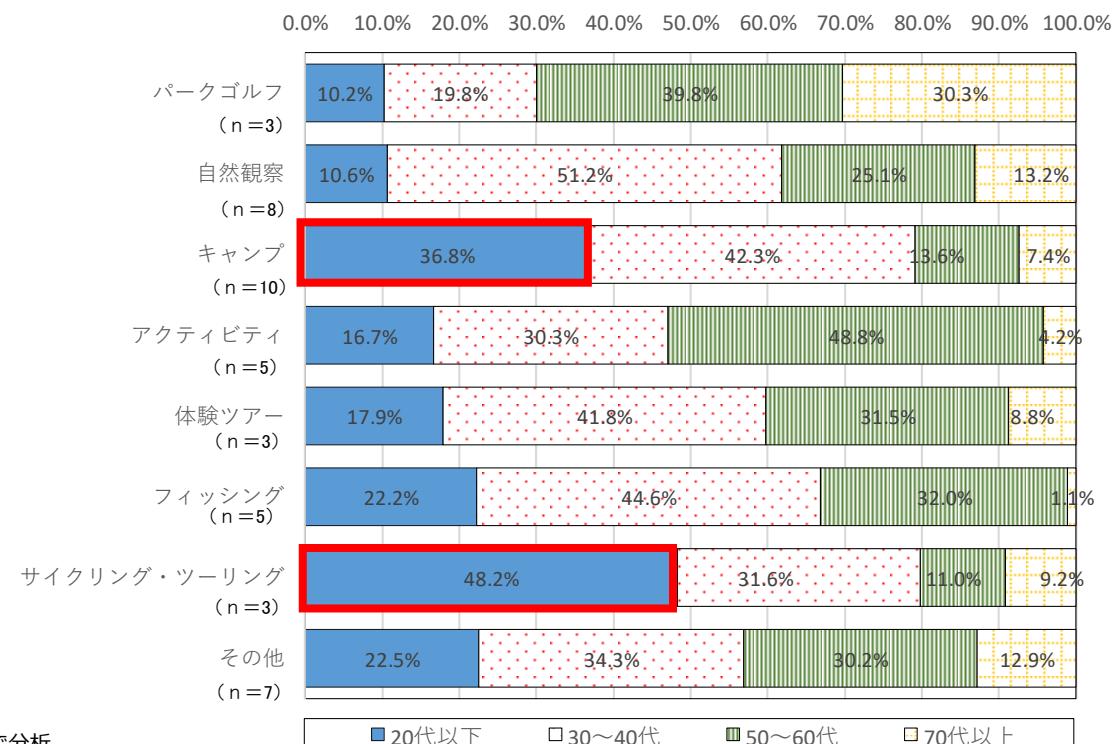
- 十勝におけるアウトドア観光客を年代別にみると、全体としては大きな偏りが見られないものの、コンテンツによって年代にも偏りが見られる。
- パークゴルフは50代以上の観光客が多くを占める一方、キャンプやサイクリング・ツーリングは20代以下の観光客が多い。また、アクティビティは50～60代の観光客が多い。

十勝におけるアウトドア観光客数

○年代別アウトドア観光客



○コンテンツ別内訳



※ 新型コロナウイルス感染症の影響を除いた検討を行うため、2019年度の調査結果で分析

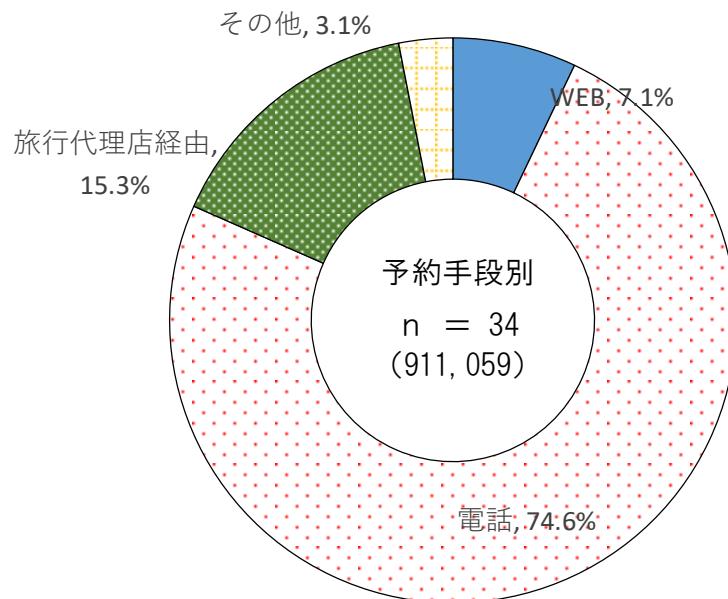
※ 「自然観察」には、ガーデン入場者や天体観測、野生動物観察など、「アクティビティ」には、ラフティングやカヌー、パラグライディングなど、「その他」には、乗馬や気球、サーフィンなどを含む。

3. 十勝アウトドア観光推進に関するマーケティング調査の結果④

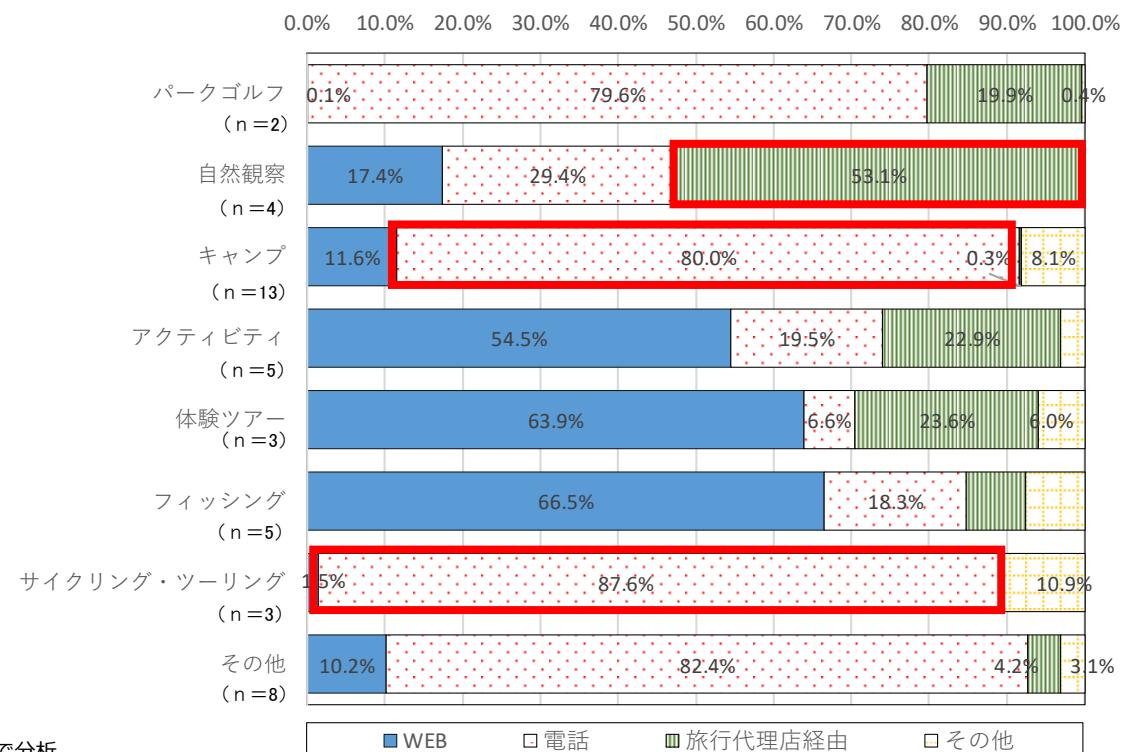
- 十勝におけるアウトドア観光客を予約手段別にみると、全体では電話予約が多いものの、コンテンツによって予約方法にも偏りが見られる。
- フィッシングや体験ツアー、アクティビティはWEB予約が多い一方、サイクリング・ツーリングやキャンプは電話予約が8割以上を占める。また、自然観察は旅行代理店経由での予約が多い。

十勝におけるアウトドア観光客数

○予約手段別アウトドア観光客



○コンテンツ別内訳



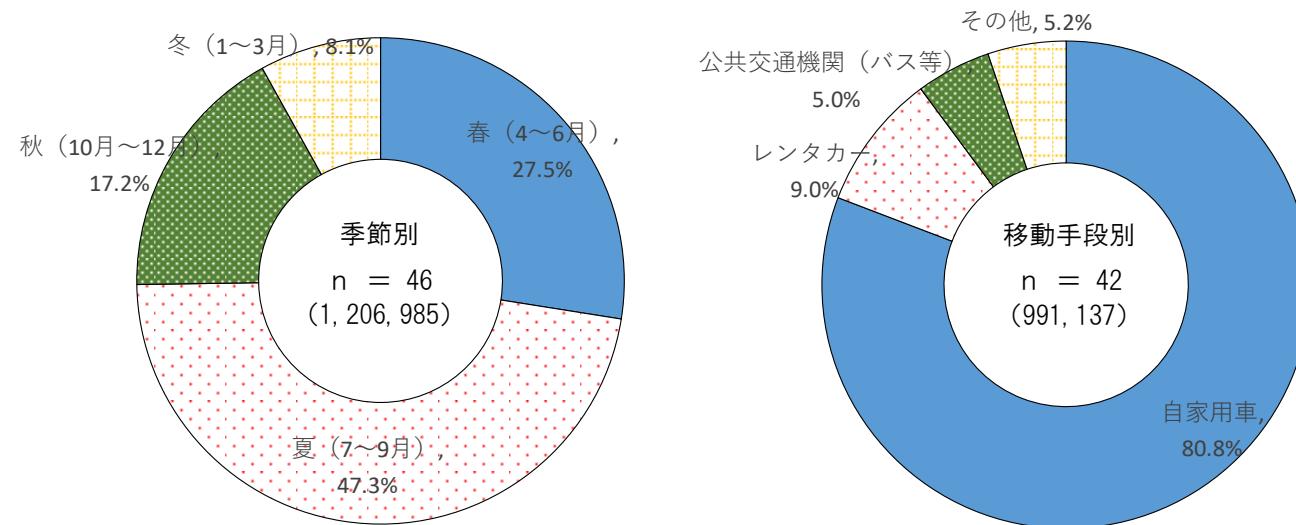
※新型コロナウイルス感染症の影響を除いた検討を行うため、2019年度の調査結果で分析

※「自然観察」には、ガーデン入場者や天体観測、野生動物観察など、「アクティビティ」には、ラフティングやカヌー、パラグライディングなど、「その他」には、乗馬や気球、サーフィンなどを含む。

3. 十勝アウトドア観光推進に関するマーケティング調査の結果⑤

- 十勝におけるアウトドア観光客を季節別にみると、夏は約5割、冬は約1割と季節にも偏りがみられる。また、移動手段別にみると、自家用車が8割以上と多くを占める。
- 十勝地域のアウトドア関連事業者等からは、意見・要望として、**十勝地域一体としての事業展開**や**閑散期である冬季の観光対策**を望む声などが寄せられた。

十勝におけるアウトドア観光客数



十勝地域のアウトドア関連事業者等による意見・要望

- 十勝地域のアウトドア関連事業者等同士の情報共有や関係性づくりがあると良い。
- 冬期間の観光振興策をもっと充実させるべき。
- アウトドア関連事業者等が個別の広報や販売を行うのではなく、地域全体がまとまるともっと強く活動できると考える。
- キャンプを核としたイベントやアクティビティの大会など、アウトドアに関するイベントを充実させたい。

4. マーケティング調査を踏まえた今後の方向性①

- マーケティング調査の実施により、十勝地域のアウトドアにおいて、コンテンツにより、観光客のニーズや傾向など大きく異なることが顕在化。
- 十勝地域外の道内観光客にニーズのあるキャンプやインバウンドにニーズのあるアクティビティなど、各々の市場ニーズや傾向を踏まえ、コンテンツに応じたアウトドア観光施策を展開することが必要。

コンテンツによって異なるニーズや傾向

キャンプ	<ul style="list-style-type: none">○ 北海道外の観光客による利用はわずかな一方、<u>十勝地域外の道内観光客におけるニーズが高い。</u>○ 電話での予約が圧倒的に多く、その他のコンテンツに比べ、<u>業務効率化の余地が見込まれる。</u>○ 20代以下など若い世代におけるニーズが高く、<u>長期間に渡る需要を期待</u>することができる。	
自然観察	<ul style="list-style-type: none">○ <u>北海道外の観光客による利用が多いことに加え、十勝地域外の道内観光客によるニーズも高い。</u>○ 旅行代理店経由による予約が多く、<u>直接予約の裾野を広げる余地が見込まれる。</u>	
アクティビティ	<ul style="list-style-type: none">○ 北海道外の観光客による利用が多くを占め、特に他のコンテンツに比べて<u>国外観光客（インバウンド）のニーズが高い。</u>	
体験ツアー	<ul style="list-style-type: none">○ <u>北海道外の観光客による利用が多いことに加え、十勝地域外の道内観光客によるニーズも高い。</u>	
サイクリング・ツーリング	<ul style="list-style-type: none">○ 電話での予約が圧倒的に多く、その他のコンテンツに比べ、<u>業務効率化の余地が見込まれる。</u>○ 20代以下など若い世代におけるニーズが高く、<u>長期間に渡る需要を期待</u>することができる。	
パークゴルフ	<ul style="list-style-type: none">○ 十勝地域内の観光客による利用が多く、50代以上の利用が多い。	

4. マーケティング調査を踏まえた今後の方向性②

- コンテンツに応じたアウトドア観光施策を展開するため、マーケティング調査を踏まえ、今後に向けた方向性を十勝地域で共有。
- アウトドアの聖地「十勝」の実現に向け、今後、本調査の詳細分析を行い、市場ニーズや傾向などを踏まえたアウトドア観光施策について、十勝地域一丸となって取り組む。

コンテンツによって異なるニーズや傾向

市場ニーズや傾向を踏まえ、コンテンツに応じたアウトドア観光施策を展開することの必要性

マーケティング調査を踏まえた今後の方向性（例）

国内市場ニーズを踏まえたプロモーションの展開

コンテンツごとの国内市場ニーズを踏まえ、十勝地域外の道内観光客や北海道外の観光客ニーズに合わせた積極的なプロモーションを図る。

（例）十勝地域外の道内観光客ニーズの高いキャンプや自然観察、体験ツアーなどに関する道央圏でのプロモーションなど
北海道外の観光客ニーズの高いアクティビティや体験ツアー、フィッシングなどに関する首都圏や北海道外の大都市圏でのプロモーションなど

ポストコロナを見据えた付加価値の向上

中長期的に人口増加・経済成長を続ける国外からの観光客（インバウンド）を取り込むため、インバウンドにニーズの高いコンテンツ（アクティビティなど）の付加価値向上を図る。



（例）観光消費額の高いアドベンチャーツーリズムの推進など

人口減少・少子高齢化下での受入環境の整備

人口減少による人手不足などの課題を踏まえ、アウトドア関連事業者等の業務効率化など、安定した受入体制の整備を図る。

（例）業務効率化の余地が見込まれるコンテンツにおけるデジタル技術を用いた受付体制の整備など

(参考) 十勝アウトドア観光推進プランに基づく令和3年度の取組①

ホビードローンによる十勝アウトドア観光プロモーション体制の構築

- 十勝アウトドア観光推進プランに基づき、十勝地域の空撮促進を推し進めるため、ホビードローンユーザー向けの十勝ドローン特設ウェブサイトを通じた観光プロモーション体制を構築。
- 飛行スポット情報などを積極的に発信し、ホビードローンユーザーの誘客を図ることによって、十勝地域の雄大な自然や景観などの魅力発信を通じたアウトドア観光を推進。

十勝ドローン特設ウェブサイトによるプロモーション体制



<十勝ドローン特設ウェブサイトURL> <https://flyers.plus/special/tokachi>

1. ホビードローン飛行スポット情報の発信等による空撮促進

(1) 飛行スポット情報等の積極的な発信

雄大な自然や景観などを有する十勝地域の空撮を促すため、十勝地域のホビードローン飛行スポットの情報などを積極的に発信。

(2) 飛行に関する手続きの一元化

手続きや調整、承認までを本ウェブサイト上にて一括で実施。手続き等の効率化によって、ホビードローンユーザーの負担を軽減。

2. フリーライブラリー機能による観光プロモーションの展開

(1) ホビードローンによる空撮映像の自由な利活用

十勝地域の空撮映像を自由に利活用できるフリー素材として本ウェブサイト上に公開。全国への十勝地域における空撮映像の拡散を促進。

(2) 観光プロモーションにおける積極的な利活用

行政等において、空撮映像を観光プロモーション映像として積極的に利活用。十勝地域の空撮映像を撮影者のクレジットとともに全国に発信。

(参考) 十勝アウトドア観光推進プランに基づく令和3年度の取組②

「FEELD GOOD FES.ひがし北海道」の開催

- 国内におけるアウトドア観光需要の喚起を図るため、**大規模アウトドアイベント「FEELD GOOD FES.ひがし北海道」を開催。**
- 需要喚起とともに、地域アウトドア事業者等の商品・サービスの付加価値向上や販路開拓等を支援。

FEELD GOOD FES.ひがし北海道

開催概要

- 日 時：令和3年7月24日(土)～25日(日)
- 場 所：北愛国交流広場（帯広市）
- 内 容：
 - ・最新ギアの展示・販売
 - ・フィッシング・キャスティング体験
 - ・4WD車、オフロードバイク等のメーカー展示・販売、デモンストレーション、体験試乗
 - ・キッチンカーによる北海道・十勝グルメの販売 等
- 主 催：FEELD GOOD FES.実行委員会
- 共 催：帯広市
- 後 援：
経済産業省北海道経済産業局、北海道十勝総合振興局、帯広開発建設部、釧路市、北見市、十勝町村委会、十勝毎日新聞社、北海道新聞帯広支社、NPO北海道オートキャンプ協会
- 来場者数：4,826名

アウトドア観光推進プランに基づく支援

1) 国内アウトドア観光需要の喚起

大規模アウトドアイベントの開催及びプロモーションにより、道央圏をはじめとする国内アウトドア観光需要の喚起を重点的に展開。

2) 地域事業者等の付加価値向上等支援

参画する地域アウトドア事業者等に対し、商品・サービスの付加価値向上や販路開拓等に加え、販売戦略の高度化等、多面的に支援。



(参考) 十勝アウトドア観光推進プランに基づく令和3年度の取組③

「アウトドアX（クロス）イノベーション in 十勝」の開催

- アウトドアと他産業の掛け合わせによる十勝発のアウトドアビジネス創出に向けた、**十勝地域内外の様々な業種の事業者による意見交換・マッチング会**を企画。
- 本意見交換・マッチング会で創発された事業者ニーズ等を積極的に支援するとともに、事業の加速化を通じて、十勝地域における新たな取組の更なる推進を図る。

アウトドアX（クロス）イノベーション in 十勝

異業種の掛け合わせ（クロス）

アウトドア

- ・アウトドアガイド
- ・キャンプ場・グランピング施設運営事業者
- ・旅行関連事業者
- ・DMO 等



開催概要

- 日時：未定
※新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年度開催へ延期
- 内容：
 - ①エントリーシートの記載内容に基づく個別マッチング
 - ②全参加者によるフリーの意見交換・マッチング・名刺交換
- 主催：経済産業省北海道経済産業局
- 共催：公益財団法人とかち財団
- 協力：北海道十勝総合振興局、十勝19市町村

アウトドア観光推進プランに基づく支援

1) 創発ニーズに対する施策等の活用支援

意見交換・マッチングによって創発された新たな発想や活動等に対し、支援施策の活用等による支援を実施。

2) 事業創発への環境づくり

十勝地域における新たな需要の創出及び消費単価の向上を見据え、積極的な事業者の事業創発に向けた取組を支援。

